



殺菌剤

ミキワ®20

フロアブル

キノプロール
KINOPROL®
ACTIVE INGREDIENT

ミキワ
病害を水際で
ブロック!



特長

新規作用機構
(殺菌剤分類52、DHODH阻害)
で既存剤の耐性菌にも有効です。

広い殺菌スペクトラムを有し、
りんごの黒星病、うどんこ病等に
高い効果を示します。

予防効果主体の殺菌剤です。
浸透移行性も示します。

キノプロール KINOPROL[®] の作用点

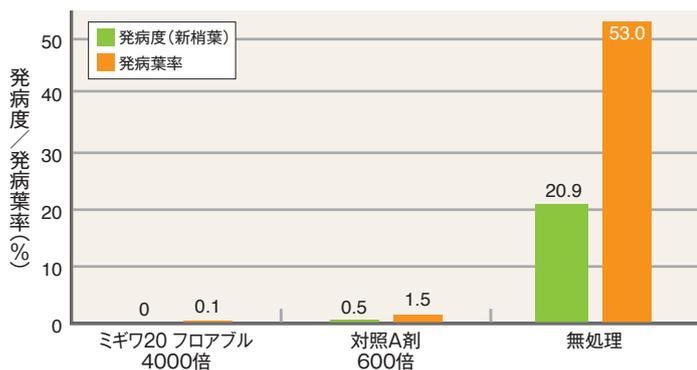
KINOPROL[®]はRNAを構成するピリミジン塩基のde novo 生合成系のうち、ジヒドロオロト酸をオロト酸に変換するジヒドロオロト酸デヒドロゲナーゼ(DHODH)を阻害すると推測しています。DHODHを阻害された植物病原菌は植物体への侵入と定着に支障をきたし、一連の感染行動が抑えられます。

適用病害の範囲及び使用方法(抜粋)

作物名	適用病害名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	イブフルフェノキンを含む農薬の総使用回数
りんご	うどんこ病 黒星病 斑点落葉病 灰色かび病	2000~4000倍	200~700ℓ/10a	収穫前日まで	3回以内	散布	3回以内

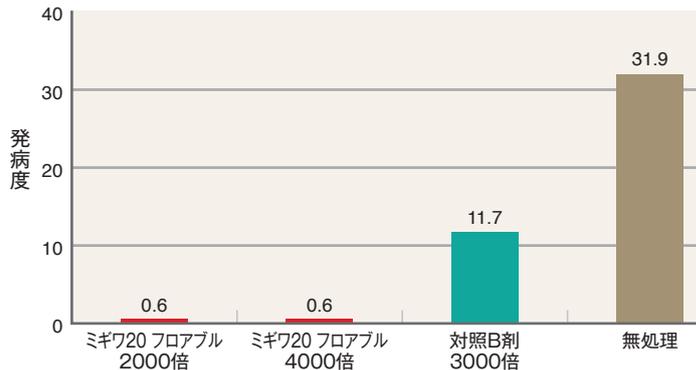
試験事例

黒星病効果試験



2017年 青森県産業技術センターりんご研究所
発生状況：多発生 品種：ふじ(21年生) 規模：1区3樹、反復なし
散布：4月24日(展葉1週間後頃)、5月4日(開花直前)、5月13日(落花直後)、5月23日(落花10日後頃)
調査：6月16日(1樹あたり20本の新梢の全葉、および各区150果)

うどんこ病効果試験



2015年 長野県果樹試験場
発生状況：多発生 品種：紅玉(成木) 規模：1区1樹 3反復
散布：4月16日(展葉期)、4月26日(開花直前)、5月6日(落花期) 調査：5月15日

作物に対する安全性

- ふじ、王林、つがるに対し「発芽期」~「果実肥大期」の各ステージで散布して葉(芽)、花(蕾)、果実への薬害は認められませんでした(2000倍)。
- ジョナゴールド、スターキングデリシャス、きおう、紅玉、ひろさきふじに対し、特定のステージにおける散布で薬害がないことを確認しています(2000倍)。
- 花粉の発芽に対する影響も認められていません(品種：ふじ、王林、夢つがる、4000倍)。

有用生物に対する安全性

- マメコバチに対して2000倍で影響は認められていません(開花期前後で使用可能)。

開花期前後*での使用がおすすめです!
(*子嚢胞子が飛散する黒星病重点防除時期)



使用上の注意事項(抜粋)

- 使用量に合わせ薬液を調製し、使いきってください。
- 使用前によく振ってから使用してください。
- 散布量は、対象作物の生育段階及び栽培形態に合わせて調整してください。
- 過度の連用をさげ、なるべく作用機構の異なる薬剤との輪番で使用してください。
- 蚕に対して影響を及ぼすので、養蚕で使用する桑葉にかからないようにしてください。

- 本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合は、病害虫防除所等関係機関の指導を受けるようにしてください。
- 適用作物群に属する作物又はその新品種に本剤を初めて使用する場合は、使用者の責任において事前に薬害の有無を十分確認してから使用してください。なお、病害虫防除所等関係機関の指導を受けるようにしてください。
- 保管：直射日光をさげ、食品と区別して、なるべく低温な場所に密栓して保管してください。

●使用前にはラベルをよく読んでください。●ラベルの記載以外には使用しないでください。●小児の手の届くところには置かないでください。

この資料は2023年10月現在の情報に基づいて作成しています。

自然に学び 自然を守る

クミアイ化学工業株式会社

本社：東京都台東区池之端1-4-26 〒110-8782 TEL03-3822-5036
ホームページアドレス <https://www.kumiai-chem.co.jp>



2318(23-11)